

開館カレンダー

休館日

2026年10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※10/2まで特別整理期間のため休館します。

2026年11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※11月の「わ・わ・わぼっとでおはなし会」は11日のみ開催します

- **あんころもち**
対象:0〜3才
日時:毎週 火曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- **土曜日のおはなし会**
対象:3才〜
日時:毎週 土曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- ♡

わ・わ・わぼっとでおはなし会
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時〜
最終 日曜日 11時〜
会場:子育て支援センター



図書館で振り返る昭和の鹿島

図書館では100年前の鹿島の風景(祐徳稲荷神社や旭ヶ岡公園などの絵葉書)や昭和の歩みを紹介する本を展示します。昭和の鹿島に触れてみませんか。



期間:10月7日(水)〜10月30日(金)

場所:鹿島市民図書館内



祐徳門前の絵葉書(個人蔵)▶

図書館ホームページの機能
My本棚を活用しましょう！

My本棚は、鹿島市民図書館にある資料の中から好きなものを選んで自分だけの資料リストを作る機能です。

読み終えた本やこれから読みたい本などを自分で記録したい場合にご利用ください。



鹿島市民図書館 HP→



司書のひとりごと…

10月が近づき、葉も裕の準備を始めたものかと思えます。秋といえば食欲の秋など様々なものが思いつくかと思いますが、やはり読書の秋は欠かせません。最近ふと思い立ち、いくらか昔の純文学と呼ばれる類の本を読みました。言葉遣いや情景を表す語彙などやはり現代とは違うな、と思いつつもやはり、人の感情というものは今も昔もそう変わらないものなのかなと感じました。皆さんもこの読書の秋に、なにかひとつ、物語を知ってみてはいかがでしょうか。いつでも図書館でお待ちしております。(O)

鹿島市民図書館だより
みんと



- マコアオイさんより色紙を頂きました！
- 館長コラム
- イベント告知
- イベント報告
- My本棚を活用しましょう！
- 昭和100年展示

2026年10月 298号

マコアオイさんより色紙を頂きました！



鹿島市在住の絵本作家「マコアオイ」さんより図書館へ色紙を頂きました！
素敵な色紙をありがとうございます！

マコアオイさんのデビュー作『あいうえおをさがせ』(みらいパブリッシング)は、鹿島市民図書館にも所蔵しています！
皆さん、ぜひ図書館へ足を運び『あいうえおをさがせ』を読んでみてください！

…館長コラム「初の試みとプロの技」…

先日、「としょかん夜のおはなし会」を開催しました。閉館後のおはなし会は、今回が初めての試みです。「開館時に来ることが難しい方が、図書館を訪れるきっかけになれば」「夜ならではの特別な時間を過ごしてもらいたい」と企画しました。おかげさまで開催前には定員いっぱい。今年の厳しい暑さも、夜のイベントへの参加につながったのかもしれません。

ところで、誰もいない夜の図書館って……実は、ものすごく怖いのです。忘れ物を取りに閉館後の館内に入る時は、思わず足がすくみます。そんな雰囲気たっぷりの夜の図書館に電池式のキャンドルを灯し、参加者の皆さんを小さな明かりを頼りに「おはなしの部屋」へご案内。そこで、朗読、^{すばなし}素話、絵本の読み語り、ブラックシアターを行いました。

パジャマ姿で来た子もいて、「夜のおはなし会」という特別感も満点です。眠くなってしまう子もいるかと心配していましたが全くの取り越し苦労で、子どもも大人も、最後までおはなしの世界に引き込まれている様子が、皆さんの表情から伝わってきました。

なかでも私がすっかり魅了されたのが「素話」です。道具を使わず、声だけで職員が語ったのは、少し怖いスペインの昔話『指輪』。絵がないので、聞く人それぞれの頭の中に物語が浮かびます。しかも夜の図書館という舞台が、その想像力をさらに膨らませます。語りがあまりに上手で、私もすっかり物語の中へ。まさに“プロの技”です。参加してくださった皆様の心に、きっと特別な図書館の思い出として残ったのではないのでしょうか。

我々は日々、資料の整備やレファレンスサービスなど、基本的な図書館業務の充実に力を入れています。それだけでは「本と人を結びつける」という目的は十分に果たせません。これからも、皆さんの暮らしや社会の変化に寄り添いながら、来館のきっかけ作り、訪れた方が本を手取る機会を生み出す工夫を柔軟に行いたいと思います。

鹿島市民図書館長 宮崎 由巳

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1 TEL:(0954) 63-4343 FAX:(0954) 63-2217
鹿島市生涯学習センター エイブル
<https://www.library.city.kashima.saga.jp> 2026年9月25日発行

新着図書案内



毎週金曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『台所の手しごと』

オレンジページ手しごと研究会／編 オレンジページ

春の桜餅から夏・秋と続き、冬のゆず大根で終わる。そんな季節の香りで台所が包まれると幸せな気分になります。一見面倒だけれどちょっと手間をかけてできたものを口にする「特別感」を味わえる、台所の手しごとを紹介した本です。



『めんどくさいは、あつていい。』

ゆうき ゆう／著 清流出版



日常生活のなかで「めんどくさい」と思うことは誰でもあるもの。これは人間の本能だと著者。なぜそう思うしまうのか、危険な「めんどくさい」と大成功に導く「めんどくさい」についても解説した本です。

『バラしてみよう！家電の中身を大分解！！』

I O編集部／編集 工学社

朝起きてから夜寝るまで、家電に触れないことはありませんよね。そんな家電の中を見てみたありませんか？本書では、いろいろな家電を分解し各部品がどのような働きをするのか解説しています。



『快眠ツボ』

包強／著 Gakken



疲れているのに眠れない、眠りが浅くてスッキリしないなど、眠りの悩みはありませんか。ストレス・情報過多社会で脳と体を休息モードに切り替えできないせいかもしれません。「快眠ツボ」でぐっすり習慣を手に入れましょう！

『免許返納を10年延ばす70歳からの運転学』

堀川 悦夫、楠田 悦子／著 プレジデント社

高齢家族の運転にヒヤヒヤしている人や自身の運転に不安を感じている人へ。免許返納の一択ではなく、生活に車が欠かせないからこそ安全に運転を続ける方法を、高齢者と向き合ってきた佐賀大学特任教授らが解説します。

NO
IMAGE

朝と本とコーヒーと

休日の朝の時間

鹿島のおいしいコーヒーを飲みながら
図書館でゆったりすごしませんか。

日時:10月25日(日) 8時～9時30分
(コーヒーの提供は9時まで)

場所:鹿島市民図書館内

対象:どなたでも

おひとりコーヒー1杯のみ提供
(数量限定・なくなり次第終了)

協力:GLAD COFFEE 様



「本をゆずる市」に
出す本を募集します！

「本をゆずる市」開催につき、図書館ではご家庭で不要になった本を募集しております。本の受付には、条件がありますので詳しくは下記事項をご覧ください。

受付日時:10月9日(金)～

10月30日(金)

場所:鹿島市民図書館内 レファレンスカウンター

対象:図書館まで本を持参できる鹿島市在住の方(お一人様50冊まで)

受付条件:破れ、シミ、カビ、書き込みなどがなく
他の方が気持ちよく読める本
※雑誌、通販カタログ、ビデオ、DVD
CD、カセットなどは受付できません

イベント報告

図書館実習・職場体験に来られました(8月・9月)

様々な図書館の仕事を体験してもらいました！

◆佐賀女子短期大学 1名 (8/19～9/2)



調べものの業務



返却された本を元の棚に戻す作業



返却カウンター対応

◆東部中学校 2名 (9/3～9/4)



本にカバーをつける作業



返却カウンター



おすすめ本のPOP製作

としょかん夜のおはなし会を開催しました(8/21)

初めての試みでしたが、大成功でした！



開始前の様子



特別仕様のカウンター



順路を照らすキャンドル



大型絵本



読み聞かせの様子



聞き入る子どもたち